

14 高蔵寺ニュータウン親子体験ツアー

- 【期 日】 平成 30 年 9 月 22 日（土）10：30～15：00
【会 場】 王滝村内
【内 容】 以下のとおり

愛知用水を通じて普段の生活で飲料水等に木曾川の水を利用している春日井市の高蔵寺地区の親子を対象として、水源地である木曾地域に来ていただくモニターツアーを企画・実施しました。

今回は、親子 5 組 13 名の方に参加していただき、午前中は牧尾ダムの見学、午後は松原スポーツ公園内に移動し森林鉄道乗車体験、ひのきの箸づくり体験、長野県製菓の工場見学をしていただきました。

牧尾ダム見学では、所長の坂野様より水の大切さや愛知用水の歴史等を簡単に説明していただき、普段高蔵寺地区で使用されている水は木曾地域から流れていることを参加者の方に知ってもらえる良い機会となりました。

牧尾ダム見学後は松原スポーツ公園に移動して昼食をとっていただき、午後は森林鉄道の乗車体験を行いました。始めに王滝森林鉄道の会の植木様より森林鉄道の歴史について説明していただいた後、全員で鉄道に乗車しました。本来であれば公園内の線路約 1km に乗っていただく予定でしたが、線路修繕の都合により約 400m の乗車体験となりました。それでも、参加された皆さんには大変楽しんでいただけた様子が伺えました。

乗車体験後は再び管理棟に移動し、スタッフの指導によりひのきの箸づくり体験を行ったあと、長野県製菓の工場見学を行いました。ツアー当日の土曜日は、本来工場が稼働していませんが、長野県製菓の社員にご案内いただき、百草丸の原料や製造工程等について説明を受けながら、見学していただきました。

当初午後の行程はダム湖のカヌー体験を予定しておりましたが、2 日前からの降雨の影響で牧尾ダムが放水を行ったため、カヌーが実施不可となってしまいました。

今回のツアーは、下流域住民を木曾地域へ誘致する初めての取り組みとなりましたが、当初夏休み中の実施を予定していたところ、受入先の王滝村内の各施設関係者との調整が付かず、9 月の週末としたこと、また、周知についても催行日の 1 か月前と期間が短くなってしまったこともあり、定員 40 名のところ参加者は 13 名となってしまいました。

今後同様の取り組みを行っていくにあたり、受入先との調整や周知について早期に取り組んでいくことが必要であるとともに、雨天時の対応を考慮しながら内容を検討する必要があると感じました。

平成 30 年度「地域発 元気づくり支援金」 水源の森を育てる地域間交流事業
☆ツアーの様子



牧尾ダムの説明（坂野所長様）



牧尾ダム見学の様子



森林鉄道の説明（植木様）



森林鉄道乗車体験の様子①



森林鉄道乗車体験の様子②



箸づくり体験の様子



長野県製薬見学の様子